

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



令和6年度

雲南県土整備事務所

主要事業説明資料

令和6年5月

【目次】

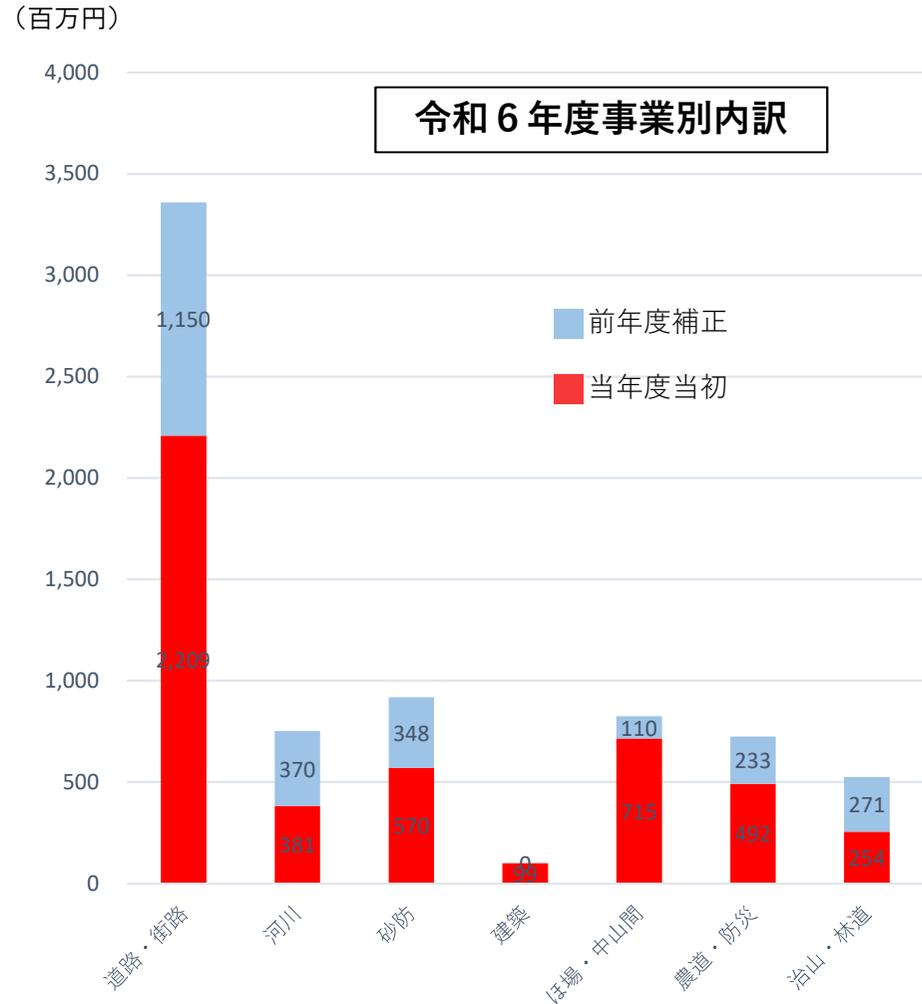
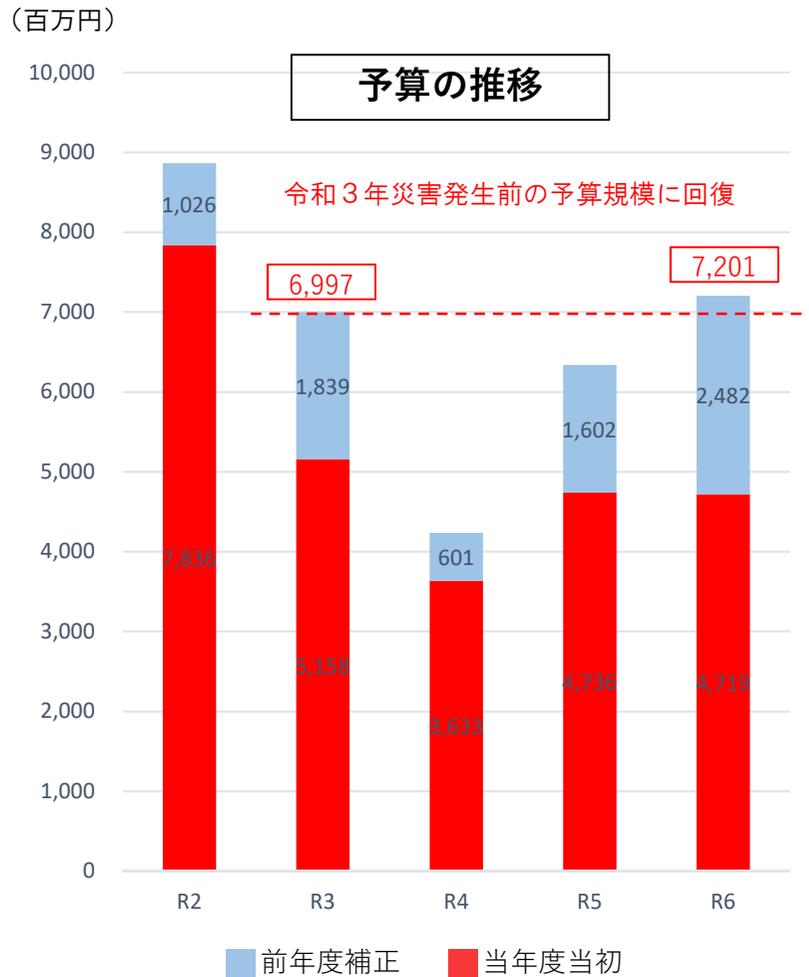
予算の概要 P.	1
主要事業箇所位置図 P.	2
[街路]		
(都)新庄飯田線 (4工区) P.	3
[道路]		
(主)玉湯吾妻山線 (川井2工区) P.	4
(主)安来木次線 (真金工区) P.	5
(一)木次直江停車場線 (里方三代工区) P.	6
[河川]		
神戸川 (赤名) P.	7
[砂防]		
小三谷川 P.	8
[維持・管理]		
インフラの強化・修繕の取組 P.	9
災害防除事業の推進 P.	10
橋梁耐震補強 P.	11
安全な道路環境の整備 P.	12
道路施設の老朽化対策の推進 P.	13
河川施設 (樋門・樋管) の老朽化対策 P.	14
河川流下能力の確保のための対策の推進 P.	15
[災害復旧]		
公共土木施設災害復旧 P.	16
災害関連事業 P.	17

[中山間整備]		
雲南中央地区 P.	18
飯南地区 P.	19
[ほ場整備]		
菅谷地区 P.	20
琴麓・野萱地区 P.	21
里坊地区 P.	22
[ため池整備]		
沢田・奥沢田地区 P.	23
入道谷地区 P.	24
[農道整備]		
佐世地区 P.	25
池月・平成地区 P.	26
真木・張戸地区 P.	27
[治山事業]		
山地災害対策の推進 P.	28
[林道整備]		
林道専用道の推進 P.	29
[農林災害]		
緊急地すべり対策 P.	30
[新たな取組]		
建設DXの取組 P.	31
建設業の魅力発信 P.	32
連絡先 P.	33

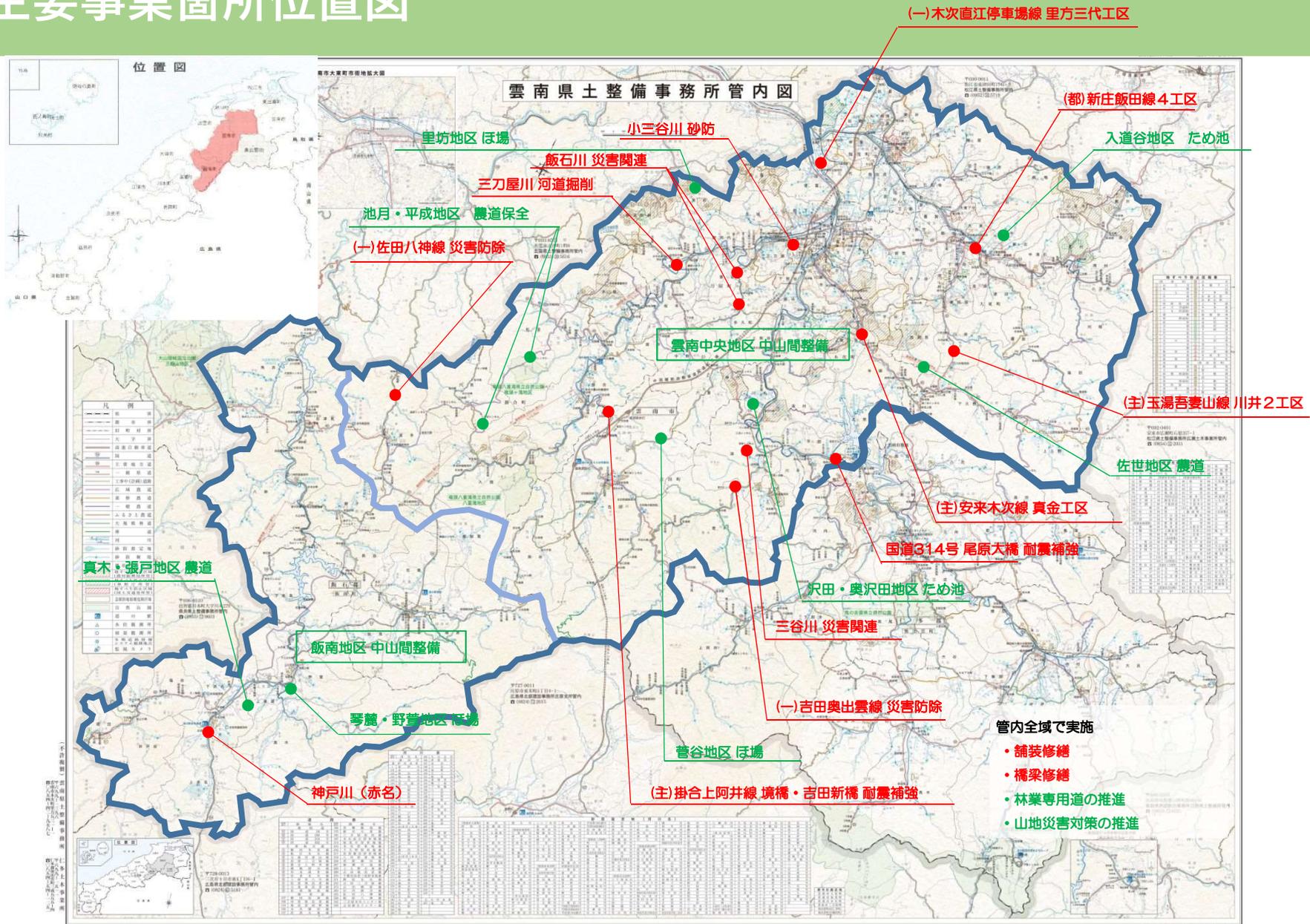
予算の概要 (本所+仁多)

【全体概要】

- 令和6年度事務所配分額
4.7億円 (土木3.2億円、農林1.5億円) 対前年度比1.00
- 前年度補正を含めた場合
7.2億円 (土木5.1億円、農林2.1億円) 対前年度比1.14



主要事業箇所位置図



都市計画道路 新庄飯田線 (4工区)

全体事業費 1,000百万円
 R5補正予算額 70百万円
 R6当初予算額 80百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 92.0%

- ・ 主要地方道松江木次線は、松江市と雲南市木次町を最短距離で結ぶ幹線道路です。
- ・ 当工区は、雲南市大東町の中心市街地であり、交通混雑の解消と自転車歩行者の安全確保、更に沿線の良好な環境形成を図るために、現道拡幅の整備を進めています。
- ・ 今年度は電線共同溝設置と舗装工を行う予定です。

【事業箇所】

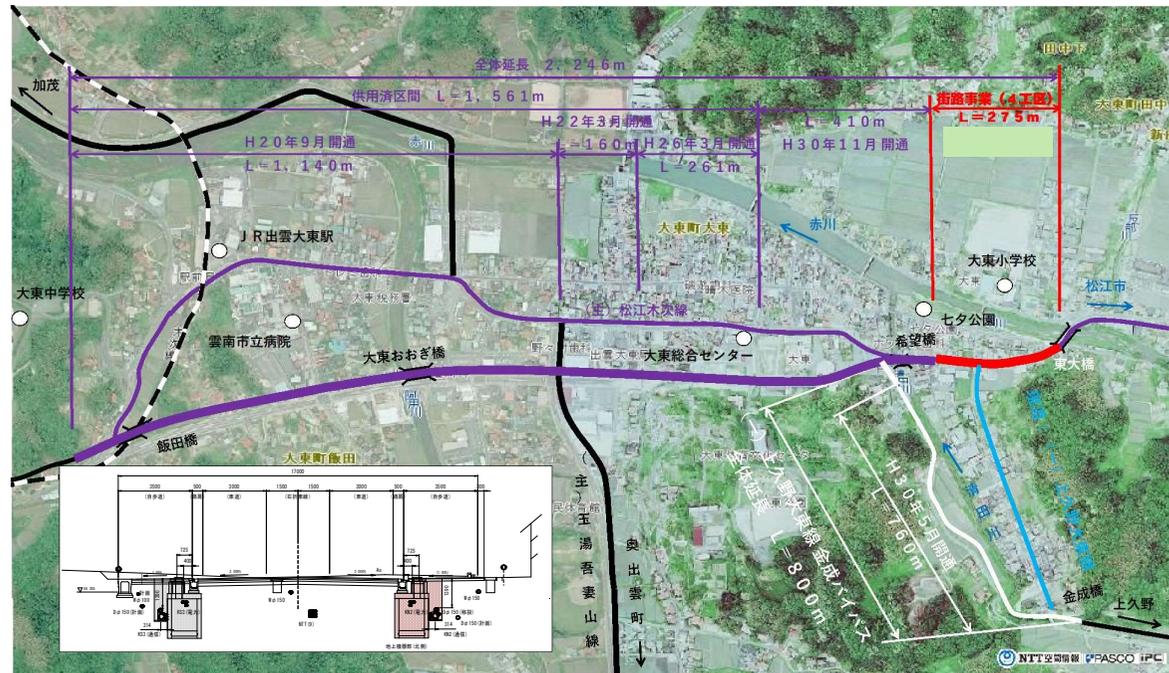
雲南市大東町大東

【事業計画】

- ・ H28～R6
- ・ L=275m
- ・ 道路拡幅、電線共同溝

【R6年度事業内容】

- ・ 電線共同溝 (北側)
- ・ 舗装 L=275m



【期待される整備効果】

- ・ 供用済みのバイパス区間と併せて事業が完了することにより、通勤・通学時の交通の円滑化と自転車・歩行者の安全性の確保が図られます。
- ・ 土地区画整理事業と相まって、周辺の商業活動の活性化が期待されます。

主要地方道 玉湯吾妻山線 (川井2工区)

全体事業費 1,600百万円
 R5補正予算額 136百万円
 R6当初予算額 50百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 56.8%

- ・ 主要地方道玉湯吾妻山線は、松江市と奥出雲町の吾妻山を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当区間は、急勾配・急カーブが連続する上、事故も多発し、峠部を先行して改良しました。引き続き「ヘアピンカーブの解消」を目的として、当工区の整備を進めています。
- ・ 今年度は引き続き切土工と舗装工 (起点側) を行います。

【事業箇所】

雲南市大東町川井

【事業計画】

- ・ H27～R10以降
- ・ L=567m
- ・ 線形改良

【R6年度事業内容】

- ・ 道路土工 N=1式
- ・ 舗装工 N=1式
- ・ 法面工 N=1式



【期待される整備効果】

- ・ 特に、冬期における通過交通の安全性の向上が図られ、周辺住民の安全・安心に寄与することが期待されます。

まがね
主要地方道 安来木次線（真金工区）

全体事業費	1,930百万円
R5補正予算額	172百万円
R6当初予算額	142百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点） 83.5%

- ・ 主要地方道安来木次線は、安来市と雲南市木次町を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当工区は、急峻な山々と久野川に挟まれ、J R木次線と併走する1車線の未改良区間です。
小学校の通学路になっていますが歩道がないため、**現道拡幅及び歩道の設置**をしています。
- ・ 今年度は道路改良工事、法面工事、舗装工事を行い、**歩道の一部供用**を予定しています。

【事業箇所】

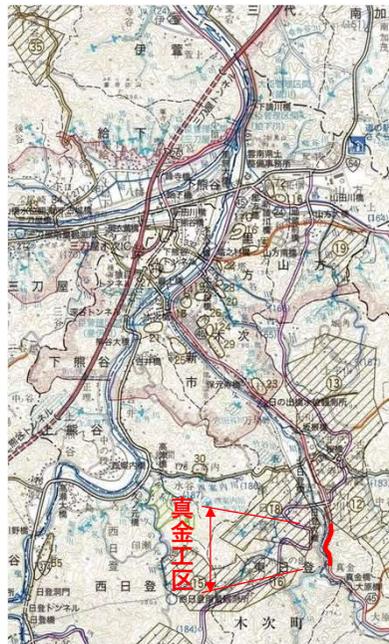
雲南市木次町寺領

【事業計画】

- ・ H27～R9
- ・ L=940m
- ・ 道路拡幅（歩道設置）

【R6年度事業内容】

- ・ 道路改良 N=1式
- ・ 舗装工 N=1式
- ・ 法面工 N=1式



【期待される整備効果】

- ・ 通学路交通安全プログラムに掲載されている当区間の整備により、児童など歩行者の安全が図られます。
- ・ 2車線改良により、通行の円滑化や安全性の向上が図られ、地域の安全・安心に寄与することが期待されます。

一般県道 木次直江停車場線（里方三代工区）

全体事業費 1,018百万円
 R5補正予算額 0百万円
 R6当初予算額 80百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点） 85.4%

- ・一般県道木次直江停車場線は、雲南市木次町から出雲市直江町を結ぶ生活関連道路です。しかし、一部区間においては**道路幅員が狭小で視距も悪く通行が不便**な箇所があります。
- ・そのため道路の状況に応じて、**道路拡幅計画（里方A,三代D,三代E）、及び道路2車線分離（セパレート）計画（里方B,里方C）**を策定し事業を実施しています。

【事業箇所】

雲南市木次町里方～
加茂町三代

【事業計画】

- ・ H27～R10以降
- ・ 道路改良 L=1,290m
（セパレート道路 L=198m）
- ・ 河川改修 L=144m
（箱型函渠 L=37m）
- ・ 落石対策 A=3,600m²

【R6年度事業内容】

- ・ 落石対策（里方B）
- ・ 舗装（里方B）
- ・ 用地補償（三代E）



里方B区間



三代D区間



【期待される整備効果】

- ・ 道路拡幅、及びセパレート（2車線分離）道路を整備することにより、安全で円滑な交通を確保します。

神戸川（赤名） 総合流域防災事業

全体事業費 1,100百万円
 R5補正予算額 110百万円
 R6当初予算額 151百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）68.8%

- ・神戸川は、飯石郡飯南町から流下し日本海に注ぐ流域面積471.3km²、延長82.4kmの一級河川です。
- ・神戸川上流域の一部では流下能力の不足により過去幾度となく浸水被害が発生しており、近年では**令和3年7月豪雨の際に浸水被害が発生**しています。
- ・そのため、平成23年度から河川改修に着手し、事業区間550mのうち350mの改修を完了しています。
- ・今年度は**護岸工、橋梁工、堰下部工**を実施します。

【事業箇所】

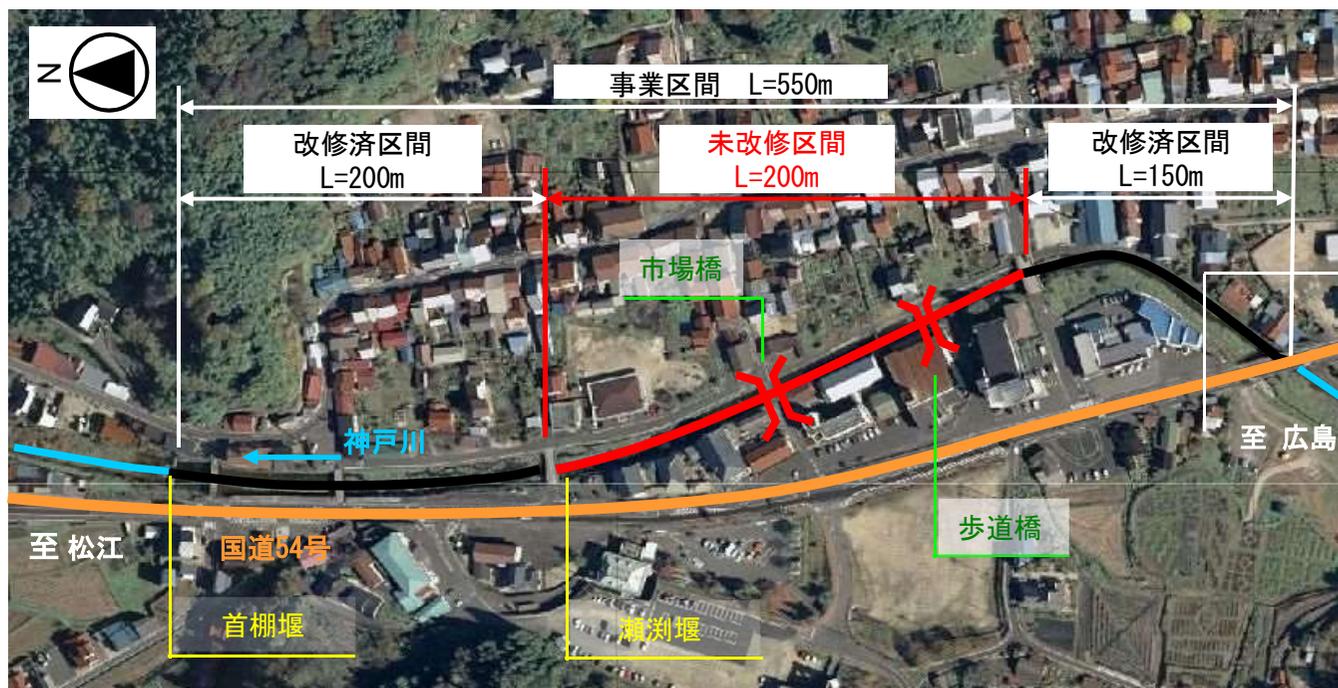
飯石郡飯南町下赤名

【事業計画】

- ・H23～R7
- ・河川改修 L=550m
- ・橋梁架替 N=2橋
- ・取水堰改修 N=2基

【R6年度事業内容】

- ・護岸工
- ・橋梁架替（市場橋）
- ・堰下部工（瀬淵堰）



【期待される整備効果】

- ・河川改修を行うことで浸水被害を軽減し、周辺地域の安心・安全に寄与することが期待されます。

小三谷川 まちづくり連携砂防等事業

全体事業費 378百万円
R5補正予算額 10百万円
R6当初予算額 10百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）12.6%

- ・小三谷川流域は、山腹の荒廃や溪岸浸食が進行し溪床に不安定土砂が堆積しており、今後の集中豪雨により土石流が発生する恐れがある流域面積0.11k㎡の**土石流危険溪流**です。
- ・下流には、人家、**平成記念病院**、雲南家畜診療所、県道稗原木次線などがあり、土石流が発生すれば、甚大な被害が及ぶことが想定されることから、**砂防えん堤**を整備するものです。
- ・今年度は、えん堤および堆砂敷の**用地取得に着手**します。

【事業箇所】

雲南市三刀屋町三刀屋

【事業計画】

- ・R2～R10
- ・砂防えん堤 N=1基
(L=79m, H=14.0m)

【R6年度事業内容】

- ・用地補償 N=1式



【期待される整備効果】

- ・人家、病院、道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

インフラの強化・修繕の取組

◆取り組み◆

- ・近年の災害の激甚化に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を平成30年度（補正予算）から令和2年度まで実施。
令和3年度以降「**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**」を引き続き継続。
災害防除事業、橋梁耐震事業、インフラ老朽化対策などを推進する。
- ・道路構造物の老朽化について
雲南県土管内の道路施設数は291（橋梁：258、トンネル：22、シェッドシェルター：11）
令和6年4月時点で築50年を経過した構造物は95基（橋梁90橋 トンネル4本 シェッドシェルター1基）
令和24年には166基の構造物が築50年を経過する見込み
- ・令和2年5月には土木部 道路維持課が橋梁等の修繕に重点を置くことを発表。
- ・雲南県土においては令和5年度で橋梁13橋について対策を行い、構造物の修繕を促進
- ・**令和6年度では橋梁8橋について対策**を行う予定

分野	事業種別	主な事業名	施工位置	備考
道路	災害防除事業	(一) 佐田八神線 波多工区 災害防除事業	雲南市 掛合町 波多	事業推進
道路	橋梁耐震事業	(国) 314号 尾原大橋 橋梁耐震補強	雲南市 木次町 平田	事業推進
道路	舗装修繕事業	(主) 松江木次線 舗装修繕事業	雲南市 大東町 飯田	事業推進
道路	道路構造物修繕	(主)掛合上阿井線 境橋 橋梁修繕事業 (主)川本波多線 釜谷峠スノーシェッド修繕	雲南市 掛合町 掛合 飯南町 角井	事業推進
河川	河川構造物修繕	奥田川排水機場修繕	雲南市加茂町神原	事業推進
河川	河川流下能力の確保	河川掘削 伐採	三刀屋川等	事業推進

災害防除事業の推進

R5補正予算額 65百万円
R6当初予算額 85百万円

【事業概要】

- ・ 落石対策は、「第1段階」として「緊急輸送道路」を、令和2年度から10年間で優先して対策を行う
その後、落石頻度の高い30cm未満の石を対象に残りの箇所について対策
- ・ 管内の要対策箇所は286箇所（うち緊急輸送道路の要対策箇所62箇所）
- ・ この内、令和6年3月までに21箇所を対策済（うち緊急輸送道路は17箇所）
- ・ 島根県全体で対策を必要とする箇所は3,748箇所（R02.12現在）

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R6施工予定路線】

- (一) 吉田奥出雲線
- (一) 佐田八神線

【R6年度事業内容】

ポケット式落石防護網工
斜面設置型落石防護柵



R5施工 佐田八神線（波多工区）

橋梁耐震補強

R5補正予算額 125百万円
R6当初予算額 170百万円

【事業概要】

- ・ 島根県では、緊急輸送道路上にある「橋長15m以上かつ複数径間の橋梁」を対象として、耐震性の低い平成7年以前の道路橋示方書を適用した**橋梁の耐震補強**を進めており、令和12年度までの完了を目指している
- ・ 雲南県土管内では、対象24橋のうち17橋完了、**令和6年度は3橋を施工予定**

路線名	橋梁名	施工位置	全体事業内容	令和6年度 事業内容	備考
(国)314号 (主)掛合上阿井線 (主)掛合上阿井線	尾原大橋 境橋 松映橋	雲南市 木次町 平田 雲南市 掛合町 掛合 雲南市 掛合町 掛合	橋長262m 下部工補強6基 橋長56m 下部工補強2基 落橋防止 橋長46m 下部工補強1基 落橋防止	下部工補強3基 下部工補強2基 下部工補強1基	

令和5年度 松江木次線 半瀬橋



橋脚巻立補強



落橋防止装置・水平力分担構造

安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

R5補正予算額
R6当初予算額

0百万円
163百万円

【事業概要】

- ・安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**
- ・舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮
- ・（主）出雲三刀屋線伊萱工区では先進技術の活用として路面切削時およびオーバーレイ施工時に設計高さを自動管理する手法として**ICT舗装機械を導入**

ICT：Information & Communication Technology (情報通信技術)

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R6施工予定路線】

- （主）松江木次線
- （主）出雲三刀屋線
- （一）頓原八神線
- 国道314号



ICT舗装 概略図



道路施設の老朽化対策の推進

R5補正予算額 106百万円

(橋梁・トンネル点検15百万円含む) R6当初予算額 176百万円

◆取り組み◆

- ・ 県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速
- ・ また、県全体の目標として平成30年度までに行った**1巡目の点検で健全度Ⅲと判定されている施設橋梁19橋 シェッドシェルター2基のうち令和5年度までに橋梁19橋、シェッドシェルター1基の修繕を完了**
- ・ 雲南管内では、令和5年度の点検で422施設のうち、35施設（橋梁9橋、急傾斜施設1箇所、道路法面構造物18箇所、トンネル8箇所）が「早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）」と判定されました。これらは令和10年度末までに修繕を完了させる予定

◆施工事例◆



R5 施工 角井防雪坑 梁塗装塗替

R6 予定

【橋梁修繕】

木次直江停車場線 八口橋 支承取替
外7橋

【シェッドシェルター修繕】

(主)川本波多線 釜谷峠防雪坑修繕工事

R5 施工 平田大橋 橋台ひび割れ補修



河川施設（樋門・樋管）の老朽化対策の推進

R5補正予算額 70百万円
R6当初予算額 151百万円

◆取り組み◆

- ・ 斐伊川水系流域の平地部には耕作地、市街地が開発され、のどかな田園風景が広がっている。この地域には川の氾濫による堤内地(堤防に守られている平地部)への浸水を防ぐため、堤防には内水排除のための水路が点在し、河川からの逆流防止のため樋門、樋管等が設置されている
- ・ 雲南管内では、64施設（樋門61箇所、排水機場3基）を毎年点検しており、「早期に修繕が必要な施設」が39施設、全体の約60%確認された（健全度 III IV）
- ・ 令和2年度以降樋門修繕を25箇所、排水機場3箇所の修繕を行っている

◆早期に措置が必要な施設の事例◆

大竹川樋門 扉体再塗装



R6 予定
【排水機場修繕】
奥田川排水機場、内原川排水機場



河川流下能力の確保のための対策の推進

R5補正予算額 86百万円
R6当初予算額 0百万円

◆取り組み◆

- ・近年の災害に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を実施（H30年度（補正予算）～令和2年度）
 - ・令和3年度以降も国土強靱化については5カ年計画で継続する見込み
- 河川内の堆積土撤去**や流下を阻害する**河川内の樹木伐採**に国庫補助事業・県単独修繕事業などを効果的に組み合わせて取り組む

整備前



河道掘削・樹木伐採



整備後



[三刀屋川：三刀屋町]



河川内の土砂や樹木が取り除かれ流下能力が向上

[赤川：大東]

公共土木施設災害復旧（雲南市・飯南町）

公共土木施設被災箇所 270箇所
 災害査定決定額 5,270百万円

【事業概要】

- ・令和3年7月の梅雨前線や8月の台風9号による大雨災害において、雲南県土管理（本所）の公共土木施設270箇所が被災しました。一日も早く被災地域の方々が安心して暮らせるよう、災害復旧工事の早期完成に向けて取り組みます。
- ・引き続き工事を進め、今年度末での完成を目指します。

令和6年3月31日現在

	箇所数	発注済箇所	発注率	完成箇所	完成率	備考
松江(広瀬含む)	176	176	100.0	175	99.4	
雲南(仁多除く)	270	270	100.0	236	87.4	
仁多	27	27	100.0	25	92.6	
出雲	131	127	96.9	119	90.8	
県央(大田含む)	58	58	100.0	58	100.0	
浜田	54	54	100.0	52	96.3	
益田(津和野含む)	31	31	100.0	31	100.0	
隠岐	35	35	100.0	33	94.3	
合計	782	778	99.5	729	93.2	



復旧



災害関連事業 (令和3年7月～8月大雨災害からの復旧)

【事業概要】

- ・ いしがわ 飯石川や みたにがわ 三谷川支川では、再度災害防止の観点から、災害復旧に合わせて未被災箇所を含む一連区間の改良等を行う災害関連事業に取り組んでいます。

【事業箇所】



飯石川 河川等災害関連事業 (雲南市三刀屋町)

施設の被害に加えて沿川の家屋浸水も発生した2箇所においては、被災した護岸の復旧にあわせて、河川断面を阻害し氾濫の原因となった橋梁や取水堰を改築するとともに、河川の拡幅等を行っています。



【粟谷工区】



【多和工区】



三谷川支川 災害関連緊急砂防事業 (雲南市吉田町)



R3年7月12日の梅雨前線豪雨により、山腹が崩壊して土石流が発生し、人家の埋没や市道の通行止めなどの被害も生じたことから、更なる土砂災害に対して緊急的に対処するため、砂防堰堤や溪流保全工を実施中であり、R5年3月末時点で堰堤の床堀が完了しました。



雲南中央地区 中山間地域農業農村総合整備事業

全体事業費 1,844百万円
R6当初予算額 220百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）40.7%

- ・ 地域農業及び農村の維持・活性化のため、農業用排水施設や農道、ほ場、農用地保全といった農業生産基盤と農業集落防災安全施設を総合的に整備します。

【事業箇所】

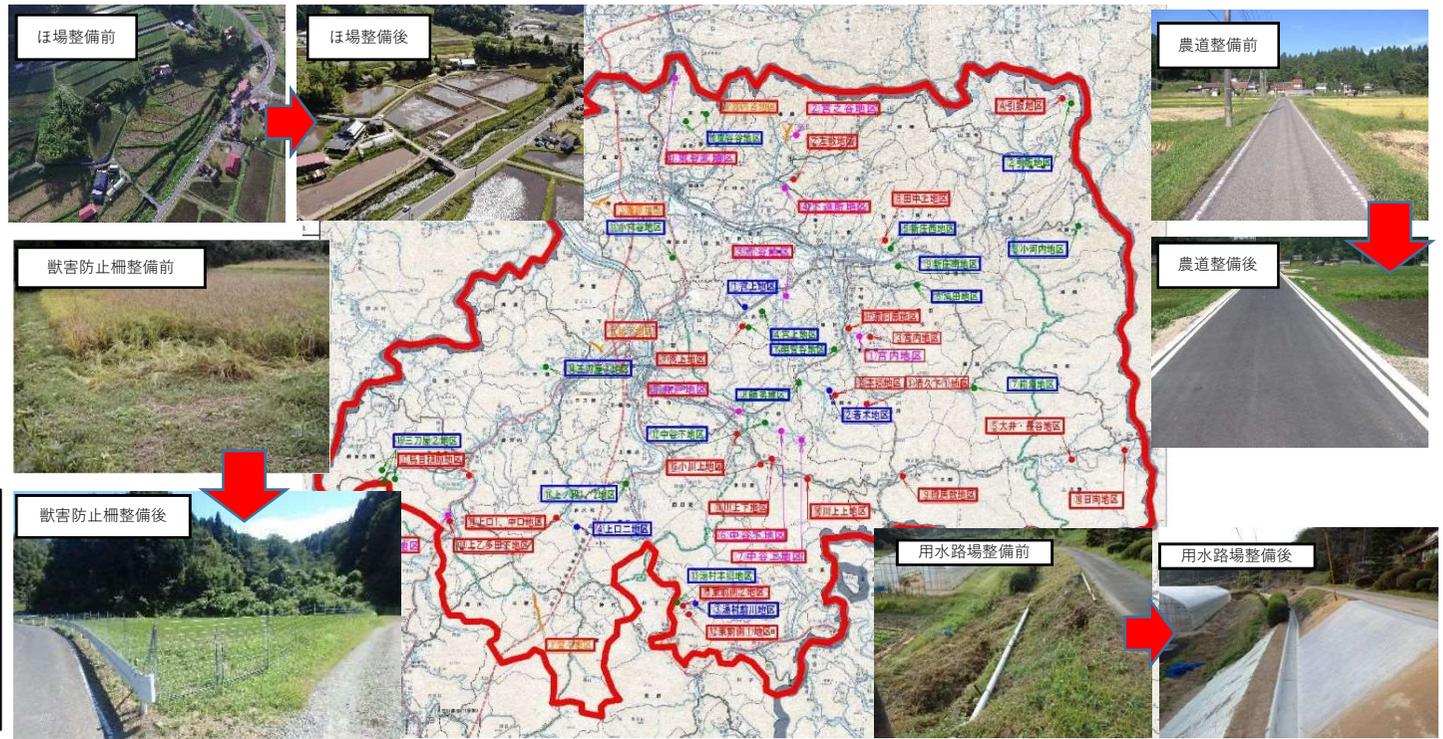
雲南市大東町・木次町・加茂町・三刀屋町

【事業計画】 R2～R9

- ・ 農業用排水施設
- ・ ほ場整備
- ・ 農道
- ・ 鳥獣侵入防止柵
- ・ 集落防災安全施設

【R6年度事業内容】

- ・ 用水施設工事 10地区
- ・ ほ場整備工事 2団地
- ・ 防災安全施設工事 2箇所 外



【期待される整備効果】

- ・ 農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積を促進し、営農経費の節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図ります。
- ・ 防火水槽を設置することにより、水量不足を解消し、初期消火と延焼防止が可能となり、安全性の高い生活環境を図ります。

飯南地区 中山間地域総合整備事業

全体事業費 2,043.3 百万円
R6当初予算額 240.02 百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 75.5%

- ・ 地域農業及び農村の維持・活性化のため、農業用排水施設や農道、ほ場、暗渠排水といった農業生産基盤と営農飲雑用水施設を総合的に整備します。

【事業箇所】

飯石郡飯南町

【事業計画】 H27～R8

- ・ 農業用排水施設
- ・ ほ場整備
- ・ 農道、農業集落道
- ・ 暗渠排水
- ・ 営農飲雑用水施設

【R6年度事業内容】

- ・ 農道工事 4路線
- ・ 暗渠排水工事 2団地
- ・ 農道用地調査 1路線
- ・ 農業集落道設計 1路線



【期待される整備効果】

- ・ 農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積を促進し、営農経費の節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図ります。
- ・ 営農飲雑用水施設を整備することにより、農村生活環境の改善と地域農業生産活動の活性化を図ります。

すがや

菅谷地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 980百万円
R5補正予算額 40百万円
R6当初予算額 60百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）72.0%

- ・本地区は昭和50年代前半にはほ場整備を実施しているものの、**区画や道路が狭小**であることに加え、**排水機能の低下**に伴い、水田の汎用化へ支障を来している。また、農家の高齢化や後継者不足が深刻化していることから、中心経営体として位置づけられる「農事組合法人すがや」へ**農地集積**を進める。



【令和6年度事業内容】

区画整理 A=1.3ha



【事業箇所】

雲南市吉田町吉田

【事業計画】

平成30年度～令和8年度
・区画整理 A=24.5ha

【期待される整備効果】

- ・本事業の実施により、区画や道路、暗渠排水、農業用排水路を整備することにより、機械の大型化による生産コストの低減及び水田の汎用化により田畑転換を実現し、高収益作物の規模拡大を図り、農業収益の向上が期待されます。
- ・また、農地中間管理機構を通じて農地の集積が進められ、農業経営の安定化が図られます。

琴麓・野萱地区 農業競争力強化農地整備事業

全体事業費 1,555百万円
R5補正予算額 20百万円
R6当初予算額 80百万円

事業進捗率（R5末時点）17.5%

【事業概要】

・区画整理による大区画化や農道の整備、用排水路の整備を総合的に行い生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上、担い手への農地集積、高収益作物の導入を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現を目指します

【事業箇所】

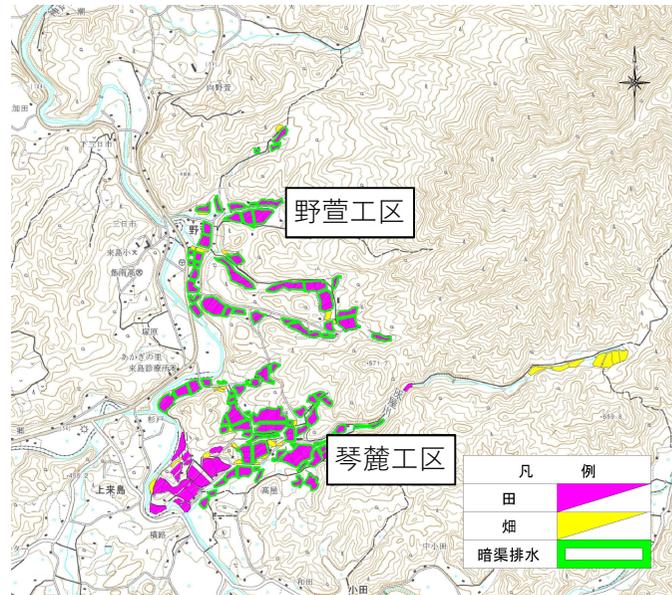
飯石郡飯南町野萱

【事業計画】

令和4年度～令和9年度
・区画整理 47.3ha

【令和6年度事業内容】

・区画整理 7.7ha



整備済みの農地

【期待される整備効果】

- ・ほ場の大区画化（10a→50a）や耕作道路の整備により大型機械による営農が可能となり、営農コストの削減や用水のパイプライン化による水管理労力の削減が期待されます。
- ・畦畔（あぜ）の緩勾配化によるリモコン草刈り機の導入により維持管理の省力化、安全性が高まります。
- ・農事組合法人「琴麓」と「のがや営農組合」が担い手となって更なる集積・集団化に取り組み、高収益作物の栽培に取り組む計画です。

さとぼう

里坊地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 697百万円
R6当初予算額 35百万円

【事業概要】

・本地区は区画が狭小・不正形で、作業道も狭幅であり加えて、水路の老朽化により用水の安定供給・維持管理に支障をきたし効率的な営農を行うには困難な状況である。このため、区画の拡大整形・農道・用排水路の整備を総合的に行うことで生産性の高い優良農地を確保します。

【令和6年度事業内容】

・調査・測量・設計 1式

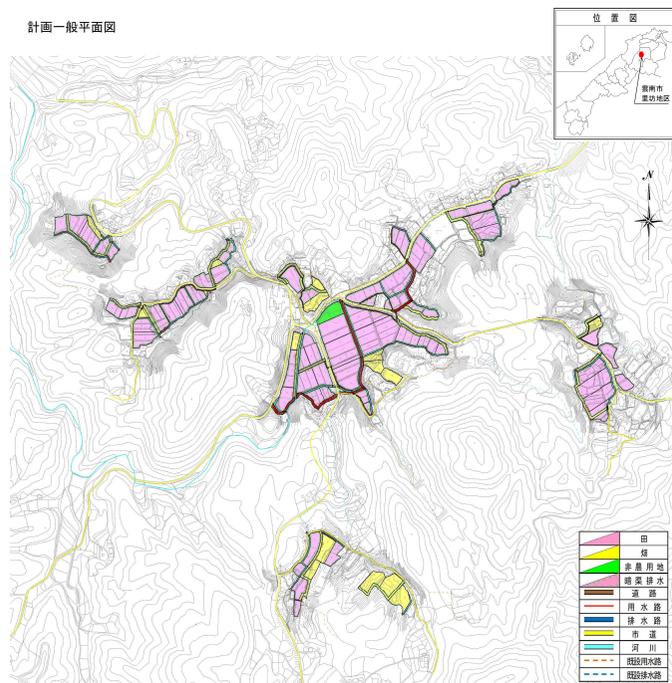
【事業箇所】

雲南市三刀屋町里坊

【事業計画】

令和6年度～令和13年度
・区画整理 A=14.1ha

計画一般平面図



【期待される整備効果】

・狭小農地を整形し（標準区画30a）、農道・用排水施設等の整備を併せ行うことで、営農効率の向上が見込まれ、担い手への農地の集積・集約化を促進し、水稻の生産コストの低減を図るとともに高収益作物を導入し、持続可能な農業体系の確立が図られます。

沢田・奥沢田地区 農村地域防災減災事業

ため池①

全体事業費 542百万円
R5補正予算額 20百万円
R6当初予算額 80百万円

事業進捗率 (R5末時点) 29.6%

【事業概要】

- 耐震性能調査の結果、**沢田ため池**と**奥沢田ため池**の両ため池は、地震に対する安全率が基準値を大きく下回っており、**大地震が発生した場合に決壊する危険性が高い**ことから、本事業により**耐震化工事**を行う。

【事業箇所】

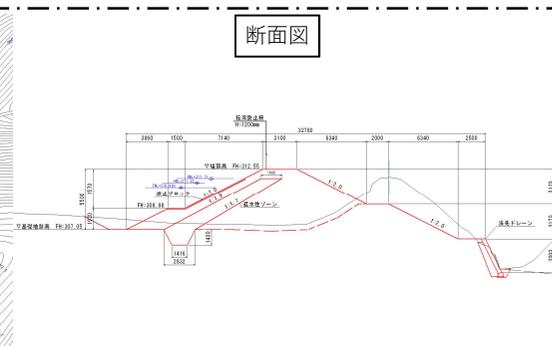
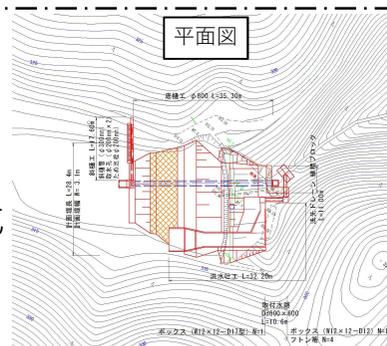
雲南市吉田町川手



【事業計画】

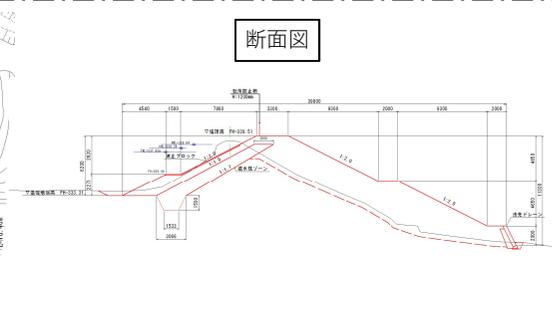
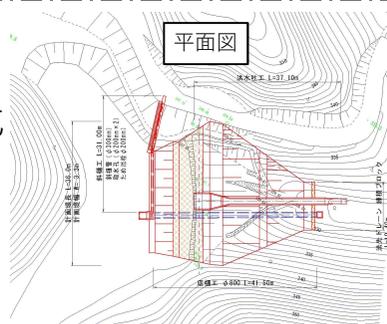
令和2年度～令和8年度
〔沢田ため池〕

- 堤体工 (H=5.5m L=28.4m) 1式
- 取水施設 (斜樋・底樋) 工 1式
- 洪水吐工 1式



〔奥沢田ため池〕

- 堤体工 (H=6.2m L=36.0m) 1式
- 取水施設 (斜樋・底樋) 工 1式
- 洪水吐工 1式



【令和6年度事業内容】

堤体工 (奥沢田ため池) 1式

【期待される整備効果】

- 本事業で沢田ため池と奥沢田ため池の耐震化が図られ、下流域の保全や農業生産が維持されます。

にゅうどうたに

入道谷地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 390百万円
R6当初予算額 35百万円

【事業概要】

・耐震性能調査の結果、本ため池は、地震に対する安全率が基準値を大きく下回っており、**大地震が発生した場合に決壊する危険性が高い**ことから、本事業により**耐震化工事**を行う。

【事業箇所】

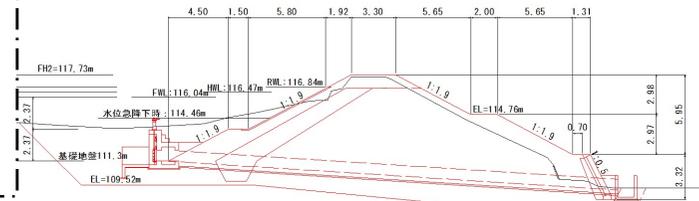
雲南市大東町田中



【事業計画】

令和6年度～令和8年度
堤体工 (H=6.4m L=33.0m) 1式
取水施設工 (斜樋、底樋) 1式
洪水吐工 1式

断面図



現況写真



【令和6年度事業内容】

測量・調査・設計 1式

【期待される整備効果】

・本事業でため池の耐震化が図られ、下流域の保全や農業生産が維持されます。

させ

佐世地区 基幹農道整備事業

全体事業費	765.6百万円
R5補正予算額	29百万円
R6当初予算額	48.7百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 67.0%

- ・ 佐世農道は、雲南市大東町西阿用から大東町下久野へ通じる幹線農道です。
- ・ この間の現道は、狭小で見通しの悪い歪な線形であるため、農産物、農業用資材の輸送は軽トラックに頼らざるを得ない状況となっています。
- ・ 本農道の整備により、**受益地と整備済の飯石広域農道が結ばれ、農産物の輸送の効率化が図られ、更には地域の生活環境も改善**されます。

【事業箇所】

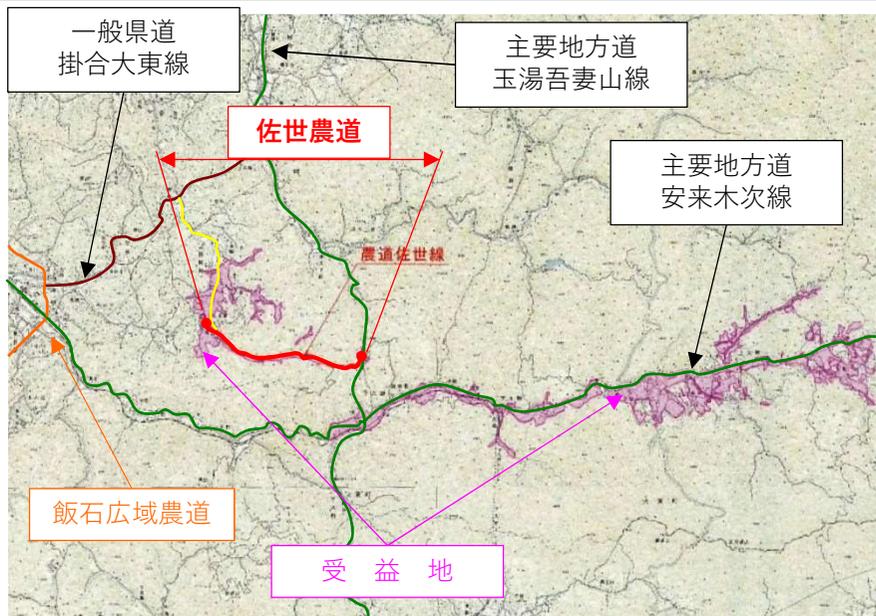
雲南市大東町西阿用～
大東町下久野

【事業計画】

- ・ H28～R8
- ・ L=2,952m
- ・ 道路新設及び現道改良

【R6年度事業内容】

- ・ 道路工 L=350m



【期待される整備効果】

- ・ 大型車両による農産物等の輸送が可能となり、農業生産性の向上が図られます。
- ・ 地震、豪雨等異常気象時において、周辺住民の避難路としての役割も期待されます。

池月・平成地区 農道保全事業

全体事業費 317.8百万円
R6当初予算額 20百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 93.6%

- ・ 飯石広域農道は、昭和57年から平成16年にかけて整備された全長40.3kmの農道で、雲南市木次町と飯南町を結んでおり、農業輸送に加え、沿線の集落から幹線道路への移動を大きく改善しています。
- ・ **飯石広域農道**は完成から15年以上経過し、**老朽化が顕著**となっていることから、池月トンネル及び平成トンネルの**防災施設及び照明設備の更新を実施**し、緊急事態発生時の迅速な対応が可能と通行車両の安全性向上を図ります。

【事業箇所】

- ・ 雲南市掛合町
松笠、穴見、入間

【事業計画】

- ・ R2～R6
- ・ トンネル保全対策2箇所

【R6年度事業内容】

- ・ 池月トンネル
防災施設及び
照明施設補修 1式



警報表示板の表示不良



照明器具の老朽化



平成トンネル工事完成
(非常用電話、照明設備)



【期待される整備効果】

- ・ 保全事業の実施により、安全かつ効率的な農産物の輸送経路の確保を今後も継続的に図っていくことが可能となります。

まき はりど

真木・張戸地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 763.8百万円
 R5補正予算額 32百万円
 R6当初予算額 73百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R5末時点) 69.3%

- ・真木・張戸農道は飯南町下赤名から飯南町上来島へ通じる集落をつなぐ道路です。
- ・本道路は、豪雨等で過去に幾度となく法面の小崩壊が発生しており、道幅が狭いため、緊急時の避難路として利用に不安の声があり、また、小型車両で農作物を輸送する事を余儀なくされています。
- ・本事業で**道路の拡幅工事**を行う事によって、**緊急避難路としての活用**がなされるとともに中型車両の走行が可能になり**輸送コストの削減**が図れます。

【事業箇所】

飯石郡飯南町下赤名～
上来島

【事業計画】

- ・ H28～R8
- ・ L=3,070m
- ・ 農道改良

【R6年度事業内容】

- ・ 道路工 1式
- ・ 舗装工 1式



【期待される整備効果】

- ・ 道路を拡幅することにより、緊急時の避難路、効率的な農作物輸送に活用される事が期待されます。

山地災害対策の推進（治山事業）

R5補正予算額 251百万円
R6当初予算額 194百万円

【事業概要】

・保安林の公益的機能（土砂流出防備、水源かん養）を維持推進するために治山事業を推進します。

【R5補年度実施箇所】

<復旧治山>

下久野北地区 谷止工 1基、流路工 44.5m

上ノ段地区 谷止工 1基

深野地区 谷止工 1基

坂本地区 谷止工 1基

<緊急予防治山>

南村地区 山腹工 1式

原口地区 谷止工 1基

<緊急総合治山>

多久和地区 床固工 1基、流路工43.7m



谷止工



山腹工（法枠工、土留工）



山腹工（落石防護柵工）



森林整備（本数調整伐工）

【R6年度実施箇所】

<復旧治山>

井儀地区 谷止工 1基、上阿井南地区 谷止工 1基、

中小田地区 谷止工 1基、奥畑地区 谷止工 1基

<流域保全総合治山>

尾原地区 谷止工 1基、下刈り 2.88ha

<保安林整備>（本数調整伐、除伐）大東地区、掛合地区、赤来地区、頓原地区、仁多地区、横田地区

【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・森林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

林業専用道の推進（林道事業）

全体事業費	1,044百万円
R5補正予算額	20百万円
R6当初予算額	60百万円

【事業概要】

事業進捗率（R5末時点）14.4%

県では利用期を迎えた森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の実現を目指しており、人工林資源が充実した森林エリアを中心に**林業専用道の整備**を推進しています。

【R6年度実施箇所】

入間本谷線

事業位置 雲南市掛合町入間
 事業計画 L=3,970m
 事業年度 R3～R10（R6開設工事 L=200m）

中村大呂線

事業位置 仁多郡奥出雲町中村
 事業計画 L=6,787m
 事業年度 R3～R12（R6開設工事 L=700m）

土打線

事業位置 飯石郡飯南町小田
 事業計画 L=2,500m
 事業年度 R1～R8（R6開設工事 L=200m）



令和2年度全線完成石休線

【期待される整備効果】

- ・原木の搬出が効率的になり、木材生産の低コスト化が図られます。
- ・林業をはじめとする地域の産業振興と環境保全の両立が図られます。

令和3年大雨災害（農林災害）からの復旧

県単県営緊急地すべり対策

◆農村振興局所管地すべり防止区域内において、降雨等により発生した被害について緊急的に防止工事を実施

復旧予定地区数 82地区

概算事業費 1,122百万円

R3・4 542百万円

R5 280百万円

R6 300百万円



雲南市大東町西阿用

		R6.3月末				
箇所		R4まで	R5	R6予定		
				完成		
雲南市	77	8	25	8	44	
大東	13	1	4	1	8	
木次	9	0	3	1	6	
三刀屋	46	7	14	3	25	
吉田	1	0	0	0	1	
掛合	8	0	4	3	4	
奥出雲町	5	2	0	0	3	
仁多	5	2	0	0	3	
計	82	10	25	8	47	



雲南市三刀屋町里坊

建設DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組

WEB立会

★移動の短縮

★施工業者の待ち時間の短縮

(通常の様子)

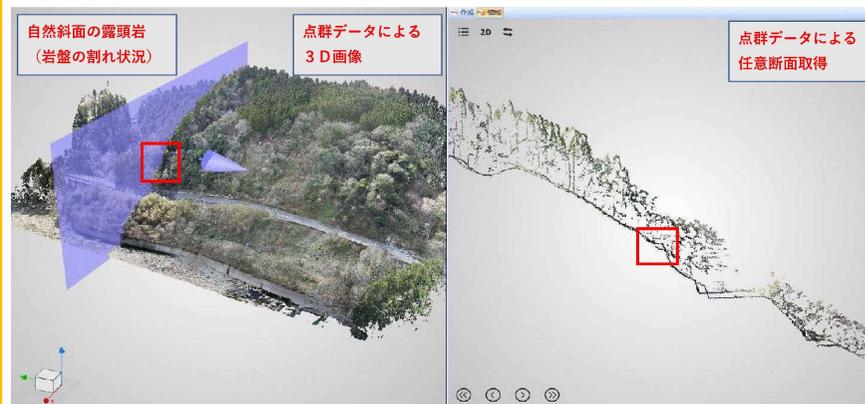


(実際の様子)



ドローン測量

★少人数（省力化）



ドローン レーザー測量 (提供：伊藤建設)



ドローン測量 (提供：奥出雲町)

建設業の魅力発信の取組

雲南県土広報部会

- ★各部の若手職員で構成
- ★管内小学校4～6年生児童に配布する建設業こども新聞「ミライ☆ビルダーズ新聞」を企画・制作
- ★新聞はHP、SNS等でも発信
- ★イベントブース出展（コスモス祭、おろち湖祭）



広報検討部会（部会の様子）



コスモス祭への出展（R5.10）



ミライ☆ビルダーズ新聞



雲南県土HP

建設業イメージアップ

★新4Kなど、建設業の良いところをPR!



協賛 雲南地区建設業協会 仁多地区建設業協会 島根県雲南県土整備事務所

ポスター



工事イメージアップ看板

公用車・社用車マグネットシール



名刺



雲南地区建設業協会 × 雲南県土整備事務所

連絡先

[項目]	担当課		電話番号
[街路] [道路] [河川] [砂防] [災害復旧] [新たな取組]	土木工務部	土木工務第1課	0854-42-9604
		土木工務第2課	0854-42-9610
		土木工務第3課	0854-42-9672
[維持・管理]	維持管理部	維持課	0854-42-9598
[農林] [ほ場] [ため池] [農道] [治山] [林道] [農林災害]	農林工務部	農村整備課	0854-42-9540
		ほ場・防災課	0854-42-9542
		農道整備課	0854-42-9553
		治山・林道課	0854-42-9564